

調布市文化会館たづくり

様々な機能を一つに束ねた複合施設。
館内には喫茶、中央図書館、コミュニティFM放送局もあり

【施設の基本データ】

調布市小島町2-33-1（京王線調布駅広場口から徒歩4分）

建築年度 平成7（1995）年度（築年数 築30年）

敷地面積 6,532m² 建築面積 3,916m² 延床面積 30,084m²

鉄骨鉄筋コンクリート造 純鉄骨造（高層棟）一部鉄骨造（低層階）

地上13階 地下2階

指定管理者（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団



【主な施設】

ホール（くすのき・むらさき）、楽屋、
リハーサル室、展示室、大会議場、
ギャラリー（北・南）、映像シアター、
展望ロビー、会議室、学習室、創作室、
研修室、音楽練習室、調理実習室、談話室、
スタジオ、和室、茶室、暗室、印刷室、
保育室・授乳室

文化会館たづくり事務室、国際交流センター、
みんなの広場（コミュニティスペース）、
生涯学習情報コーナー、
スポーツ・保養施設インフォメーション、

調布市立中央図書館

調布エフエム放送、

保健センター（健康推進課）、

電算センター（デジタル行政推進課）、

防災センター（総合防災安全課）

【条例上の位置づけ（調布市文化会館たづくり条例第1条（目的）】

市民相互の交流をとおして市民のふれあいと連帯意識の形成を促進するとともに、文化の振興、国際交流の推進、市民の健康保持増進、情報の提供、防災対策の促進等に寄与するために設置する。

【現在の運営の考え方】

《ミッション（社会的役割）》

- 1 文化芸術の裾野拡大と普及
- 2 文化芸術の情報発信と提供の拠点
- 3 多様性と活気のある地域コミュニティの形成
- 4 多様な人材・団体による持続的な連携と協働

《ビジョン（目指すべき将来像）》

- 1 誰もが自主的に活動できる文化施設
- 2 関係づくりの拠点となる文化施設
- 3 地域共生社会の基盤となる文化施設
- 4 まちの価値を高める文化施設

くすのきホール（調布市文化会館たづくり）



《主な仕様等》

- 最大定員 506人（車いす用スペース6席分を含む）固定席
- 用途 音楽、舞台発表、会議、式典、講演会等
- 残響時間 1.3～1.9秒（壁面の可変式残響版で調節可能）
- 床面積：650平方メートル
- 舞台面積：148平方メートル
- 本舞台 間口13.5m 奥行11m 高さ7m
※可動ステージ使用時 奥行16.74m ※客席数が162減少
- ※反響板使用時 間口15.8m 奥行11m 高さ10m
※反響板使用時は、緞帳は使用不可
- オーケストラピットなし
- 親子鑑賞室（2部屋、各7席）あり。

むらさきホール（調布市文化会館たづくり）



《主な仕様等》

- 最大定員 270人
※机・椅子利用時：150席
- 用途 フローリングの床と舞台を利用し、音楽、舞台発表、会議、学習、研修、レセプション、パーティー等
- 本舞台 通常間口 9m（仮設舞台を出した場合 8m）
※スクリーン H2.5m×W3.6m

大会議場（調布市文化会館たづくり）



《主な仕様等》

- 最大定員 220人
- 2層吹き抜けで赤いじゅうたんを敷いた会議室
- 正面にステージが配置され、会議、講演会、研修会、レセプション会場等で利用
- 本舞台 間口6.79m 奥行2.94m 高さ3.5m

映像シアター（調布市文化会館たづくり）



《主な仕様等》

- 最大定員 104人（車椅子用4席を含む）固定席
- リア式のスクリーンを使用した映像による催し物、講演会や研修会等に利用
- 本舞台 間口5.2m 奥行2.8m 高さ2.8m

ギャラリー（調布市文化会館たづくり）



《主な仕様等》

- 北ギャラリー（約144m²） 南ギャラリー（約166m²）
- 可動式パネルを備えたギャラリー。展示等の発表の場として利用
- 壁面とパネルを活用して各ギャラリー最大4つのブースに分けることができる。
- 北ギャラリーのみ窓があり、自然光を取り入れて部屋を演出することも可能

調布市グリーンホール

調布駅前という利便性の良さと総合舞台芸術をはじめ式典、イベントなど幅広い催し物に対応できる大小2つのホールを有する。

【施設の基本データ】

調布市小島町2-33-1（京王線調布駅広場口から徒歩4分） 東京都調布市小島町2-47-1

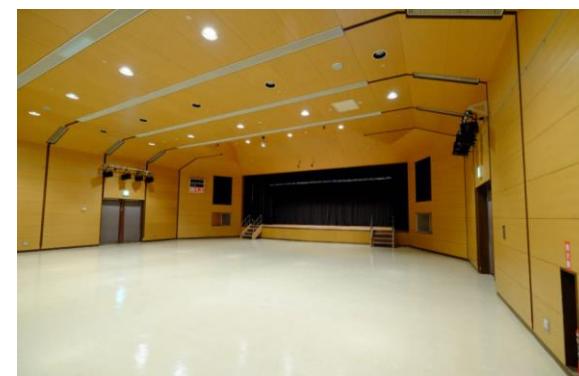
京王線調布駅広場口から徒歩1分

建築年度 昭和52（1977）年度（築年数 築48年）

敷地面積 4513m²（総合福祉センター敷地含む） 建築面積 2763m² 延べ床面積 7288m²

鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階

指定管理者（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団



【現在の運営の考え方】

《ミッション（社会的役割）》

- 1 地域の特色を生かした舞台芸術の創造
- 2 心豊かな生活を実現する文化体験の提供

《ビジョン（目指すべき将来像）》

- 1 市民が集い、まちに活力をもたらす劇場
- 2 あらゆる人々が参加し、共感できる劇場

【主な施設】

大ホール プロセニアム形式の舞台 1307席

主舞台広さ：約250m²（18m×14m） 楽屋5室

オーケストラピット：約96m² 残響時間：約1.5秒（反射板・空席時）

小ホール プロセニアム方式（平土間）300席

ホールの広さ：約250m²（14m×18m） 楽屋1室

残響時間：約0.8秒

調布市せんがわ劇場

小規模・ホール単体施設である特徴を活かし、舞台芸術に特化し、その創造拠点として、調布市あるいは仙川地域における新たな地域文化の創出に寄与し、舞台芸術面での「仙川」、あるいは「調布市」というまちのブランド力を高める発信基地。



【施設の基本データ】

調布市仙川町1-21-5 (京王線仙川駅から徒歩4分)

建築年度 平成19 (2007) 年度 (築年数 築17年)

敷地面積 1,002m² 延べ床面積 1,255m²

鉄筋コンクリート造 地上3階

指定管理者 (公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団

【条例上の位置づけ (調布市せんがわ劇場条例第1条 (目的)】

市民の舞台芸術の創造及び発信の拠点とともに身近に芸術文化に触れる機会を提供することにより、芸術文化の振興を図るために設置する。



【現在の運営の考え方】

《ミッション (社会的役割)》

- 1 地域全体に向けた舞台芸術活動の展開
- 2 次世代を担う実演家の育成

《ビジョン (目指すべき将来像)》

- 1 地域の中で息づく劇場
- 2 持続的に発展する劇場

【主な施設】

ホール 最大定員 121人 188m²

演劇、音楽など舞台芸術としたさまざまな公演、イベントに使用